

## 新規登録会員のご紹介

### グリーンアース

平成23年に発足した「グリーンアース」は、レクリエーションダンスを楽しむサークルです。

レクリエーションダンスは、「リ・クリエイト(Recreate)」つまり、機能回復を目指すダンスとして始められたものですから、もともと軽い動きのダンスだったのですが、全国規模の連盟が発足して30年を経過し、現在はかなりハードな動きをもつダンスとして楽しんでいます。民謡はもちろんのこと、ジャズ、マンボ、サンバ、チャチャ、ツイストなどのステップを取り入れた振付に、結構汗を流すレッスンを受けています。

現在、会員13名。シニアの年齢なんのその、青春を謳歌するサークルとして軽やかなステップを踏む仲間です。

グリーンアース 会長 華野 新



### オハナオール

昨年7月に登録会員に加入しました、フラサークル「オハナオール」です。サークル名はハワイ語で、オハナ=家族、オールオール=楽しさ・優しさ、です。

4年前、入間小学校の廃校直前、「ファイナルコンサート」でハワイアンパラダイスの演奏で踊ったのが、初めての繋がりでした。

所沢の先生に指導を受けている関係で、新所沢駅東口近くの「マルハ会館」で月4回練習しています。

従来からのハワイアンイベント・施設のボランティアへの参加に加えて、来る2月27日には狭山市民芸術祭「世代を超えて」(市民会館小ホール)、4月2日には稲荷山公園「桜まつり」に出演します。たくさんの方々楽しんでいただけるよう踊りますので、是非ご覧下さい。



オハナオール代表 山根まち子

### 常任理事会便り

新年おめでとうございます。

かつて埼玉・東京・北部神奈川エリアが武蔵国と呼ばれていた時代に、高句麗からの渡来人たちを集めて設けられた「高麗郡」。今年2016年は、その建郡1300年目に当たります。

それを祝って今年の狭山市民芸術祭は「高麗郡建郡1300年記念」とし、実行委員会と並行して常任理事会でも、どのような記念イベントを盛り込むか、色々と検討してきました。

幸い、日高市を中心に高麗郡建郡1300年記念事業を推進している社団法人高麗1300事務局や高麗神社の絶大な協力を得て、狭山市民にも、市民芸術祭の展示や舞台を通して、いにしえの高句麗や天平時代から現代への時の流れに、想いを巡らせていただける企画が固まりました。鋭意準備を進めていますので、芸術祭当日をどうぞお楽しみに。

小川事務局長